

製品名: カスパーゼ-2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87265**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:51 kDa; Observed MW:51 kDa

抗原情報

遺伝子名	Caspase-2
別名	ICH1; NEDD2; CASP-2; NEDD-2; PPP1R57
遺伝子 ID	835
SwissProt ID	P42575
免疫原	ヒトカスパーゼ2の組み換えタンパク質

背景

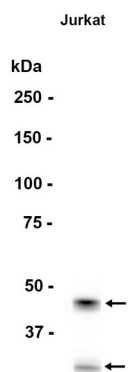
この遺伝子は、システイン-アスパラギン酸プロテアーゼ（カスパーゼ）ファミリーのメンバーをコードしています。カスパーゼは、

特定のタンパク質基質をタンパク質分解的に切断することにより、細胞のアポトーシスを誘導します。コードされているタンパク質は、ストレス誘導性細胞死経路、細胞周期維持、そして腫瘍形成の抑制に機能する可能性があります。この遺伝子の発現亢進は、アルツハイマー病、ハンチントン病、側頭葉てんかんなどの神経変性疾患において役割を果たしている可能性があります。この遺伝子には、複数のアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2011年1月]

研究分野

-

画像データ



カスパーゼ 2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。